



の教室・行事予定

日	曜	教室・行事等
1	金	健康体操 (13:30~15:30) 南子ども会 (19:00~20:30)
2	土	人権啓発リーダー育成講座(10:00~11:30)
4	月	いきいき百歳体操 (10:00~11:00) 大町体操 (14:00~15:30)
6	水	フォークダンス (10:00~12:00) クラフト手芸 (13:00~15:00)
8	金	健康体操 (13:30~15:30) 南子ども会 (19:00~20:30)
11	月	山の日
12	火	大町合同子ども会県外研修
13	水	クラフト手芸 (13:00~15:00)
18	月	いきいき百歳体操 (10:00~11:00) 大町体操 (14:00~15:30)
20	水	フォークダンス (10:00~12:00) クラフト手芸 (13:00~15:00) 健康相談 (13:30~15:30)
22	金	健康体操 (13:30~15:30) 南子ども会 (19:00~20:30)
25	月	大町体操 (14:00~15:30)
27	水	クラフト手芸 (13:00~15:00)
29	金	健康体操 (13:30~15:30) 南子ども会 (19:00~20:30)

～毎月10日は人権を考える日～

「学んだことを伝えていく」ことで差別をなくそう
3月末の今治市・西条市の山火事には、びっくりしました。火への恐怖を感じるとともに、自然への畏敬の念を感じずにはいられませんでした。自然の前では、私たち人間は無力です。しかし、差別は人間が作り出すものです。だからこそ、私たちの力によってなくすことができると考えています。

人権問題について学習する機会は、以前に比べると多いと思います。正しく行動するためには、正しい知識を身につけなければなりません。何が正しいかを判断する力が必要です。広島で被爆された方から、こんな話を聞きました。原爆投下の捉え方は、日本とアメリカではずいぶん違うそうです。アメリカでは、早く戦争を終わらせるためには、原爆投下は必要なことであって、そんなに悪いことではないと子どもたち(高校生)は教わったそうです。ところが、西条市からアメリカを訪問した、2歳の時に被爆した中学校の教師から、原爆投下の後の広島の町の様子、人々の様子を聞いて、とてもびっくりしたそうです。翌年に西条市にやってきたそのうちの数名の高校生は、広島の平和記念公園を訪れ、原爆の子の像に全校生徒で折り上げた千羽鶴を捧げたのです。本当のことを知り、自分に何ができるかを考え行動したのです。このことから、正しく理解することの大切さがよく分かります。

学習したことを活かすにはどうすればいいでしょうか。学んだことをどなたかに伝えていくのはいかがでしょうか。そうすることによって、自分の考えがはっきりしてきますし、他の方の考え方を聞くことができ思考が広がります。話し合いになれば、より考えが深まっていきそうです。原爆投下の話を聞いたアメリカの高校生は、まさに伝え合ったのではないかと想像します。そして、自分で調べてみようという行動に移したのでしょう。その結果、千羽鶴を折ることを全校生徒に提案し、それを西条の中学校・高校を訪問する代表者に託したのだと思います。

西条市人権教育協議会 西条市人権擁護課

【開館時間】 9:00 ~ 17:00

【休館日】 土曜日 日曜日 国民の祝日
年未年始(12/29~1/3)

第304回 会館ミニ展示会

『クラフト手芸作品展』

【日程】 8月6日(水)~27日(水)

【場所】 大町会館1階廊下

【提供】 クラフトコスモス

ここ大町会館(隣保館)は、人と出会い、交流、つながる場です。偏見や差別、排除のない多様な生き方やこれからの社会の在り方を語り合う場です。人と人がつながり合う社会に関心がある方、何かを始めたいと思っている方、お気軽にお立ち寄りください。ご心配事、悩み事など各種相談、お申込み・お問い合わせは、**西条市大町会館(☎0897-55-5393)**まで、お気軽にご相談ください。

大町会館だより8月号

2025(令和7)年8月 No.304

発行:西条市大町会館

〒793-0035 西条市福武甲 1644-1

TEL・FAX (0897) 55-5393

E-mail omachikaikan@saijo-city.jp

わくわく😊ドキドキ、人形劇の生公演♪

～ 大町会館設立50周年記念イベント for 子どもたち ～

6月21日(土)、会館設立50周年記念イベントとして、新居浜市の人形劇サークル「ふきのとう」さんをお招きして、子どもたちを対象とした、わくわく、ドキドキの人形劇公演を開催しました。

前日に舞台設営や音響等を整えての準備万端の公演となりました。大町会館の2階大ホールの設営上、舞台がステージ側ではなく後部側とする、これまでにない配置や暗幕で仕切られた舞台、観客側からは見えない演者が動くバックスペース、音響、小道具等々、迫力ある本格的な舞台設営を見るだけでも、明日の本番公演が「わくわく😊ドキドキ」の待ち遠しいイベントとなりました。

さあ、公演日です♪ 乳幼児から中学1年生までの子どもたち約40人と保護者や小中学校の先生方約30名の総勢約70名で大盛況の会場は、まさしく熱気あふれんばかりの雰囲気になりました。

人形劇の演目は、①「みんな なかよし」②「これ なあに？」③「わらしべ長者」、(プラスご褒美に)「忍たま乱太郎劇場」と、どれもパフォーマンス満点、人形の動きとセリフの音声バッチリ、演者4人のチームワークがみごとな演出でした。ふきのとうさんの経験豊富な熟練の演技に子どもたちはもちろん、会場の観客は一堂に満足度120%の愛顔(えがお)が広がりました。今回の事業を企画して本当によかったです。多くの子どもたちや保護者の方々にも喜んでいただけて、主催者側も充実感を味わうことができました。



人形劇の後は、座ったまま回れ右の隊形で、これもお楽しみの「ビンゴゲーム大会」で盛り上がりました。16個の景品のゲットをめざして、「レッツ、ビンゴ！」。あちらこちらからの「リーチ！」の声にそわそわしながら、「ビンゴー!!」の喜びの発声、進行役の先生方による数字の確認点検を受けてからの景品のゲットに、会場は拍手と歓声で沸きあがりました。

16個の景品が出尽くしてビンゴ大会も終了。子どもたち全員に参加賞のお菓子の詰合せを、そして、おまけのプレゼントとして会館利用サークル「クラフトコスモス」さんから手作りのクラフト製ネームプレートをいただきました。

こんなにもたくさんの皆さんが集い、楽しく喜びを分かちあえた記念イベント、忘れられない思い出をみんなで作ることができました。皆さん、ありがとうございました😊



思いやり、やさしさを差別はなくせるのか？

～ 第2回人権啓発リーダー育成講座 by 河野 克典 さん ～

記録的な梅雨明け、その後連日の猛暑が続く今年も折り返しとなる7月5日(土)に、第2回人権啓発リーダー育成講座を開催しました。今回は、私(館長)と同級生であり小学生時代からの付き合いが今も続いている旧友の河野 克典さんをお招きしての講座開催となりました。

河野さんは、教員として西条西中学校校長を最後に退職された後、再任用の教諭として東予西中学校に勤務され、現在も学年主任や部活動の指導に、現職の時と変わることなくパワフルに多方面にわたってご活躍中です。また、今年度からは人権啓発活動を積極的に行っている NPO 法人プロジェクト2008の新しい理事長に就任され、2年に1度開催予定の人権啓発劇の上演【8/24(日)午後開催の西条市差別をなくする市民の集いに於いて】に向けて、シナリオの制作を始め、人権啓発劇の上演に係る実行委員長として、その手腕をもってリーダーシップをいかんなく発揮しながら多忙な毎日を送られています。

そのような中、表題のとおり「思いやり、やさしさを差別はなくせるのか？」の演題で、河野さんのこれまでの実践や経験、失敗、反省等々、まさしく人権・同和教育とともに生きてきた人生から学んだ本物の



声(生き様)を熱く語っていただきました。

さて、本講座の演題「思いやり、やさしさを差別はなくせるのか？」、この問いかけに皆さんはどのように回答されますか？「思いやり」も「やさしさ」も他人に対する心遣いとして、大切な道徳性(道徳的な価値)であると同時に道徳教育を中心として養い、培っていくべきものとされています。しかし、「思いやり」や「やさしさ」は差別をなくするための学び「人権・同和教育」の視点にはなりません。このことを「富士山」を例に挙げ、音楽、美術、理科で学ぶ富士山が教科(教育)ごとに教え方も捉え方も違うということに参加者にわかりやすくお話されました。そして、今から103年も前に謳われた「水平社宣言」の中でも同情で差別はなくせないことが指摘されていることを明確に示してくれました。さらに、河野さんは現職の時に体験された「障がい者問題」との出会いやその母の思い、そして自らもそして生徒たちも目覚めさせてくれた「ハンセン病問題」との出会いなど、実例を挙げ「差別の現実に学ぶ」ことの大切さを訴えられました。

その学びの中で自らの差別心に気づき、向き合い、克服していく「自分事」の学びこそが差別解消への着実な歩みになると語っていただきました。



始めにもお知らせしましたが、今年是人権啓発劇上演の年です。河野さん自らも脚本づくりに中心となって関わっています。本講座でお話いただいた内容が、きっと人権啓発劇の中にも多分に生かされていることでしょう。人権問題を自分事として今一度自分自身に問いかけるために、8/24(日)はみんなで西条市総合文化会館へ人権啓発劇を観に行きませんか。

【第3回 人権啓発リーダー育成講座のご案内】

【日 時】8月2日(土) 10:00~11:30

【場 所】大町会館2階 大会議室

【内 容】パネルディスカッション

コーディネーター：河野 克典 さん NPO 法人プロジェクト2008理事長

パネリスト：金子 佳弘 さん 若者塾メンバー(西条南中学校教員)

〃：中谷 優大 さん 〃 (小松中学校教員)

〃：野口 優子 さん 〃 (西条南中学校教員)

【テーマ】『若者塾のことをご存じですか?』